



- 玉野医療センター理事長 新年挨拶2
- 玉野三井病院 新看護部長挨拶3
- 医師紹介 玉野三井病院／玉野市民病院4,5
- マンモグラフィ装置更新のお知らせ 玉野市民病院 放射線科6
- 園芸療法はじめました 玉野三井病院 リハビリテーション科7
- 出前講座／おかやまマラソン20228,9
- 感染予防について 玉野三井病院 内科10
- 免疫カアップレシピ 玉野三井病院 栄養科11
- 第4回 玉野の歴史巡り ～山城探訪 常山城跡～12,13
- 外来診療担当表14,15
- 地域連携だよりVol.4／編集後記16

玉野医療センター理事長 新年挨拶

新年、あけましておめでとうございます。
令和五年の新春をいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナが発生して3年が経過しました。未曾有のコロナ禍において、コロナ対応と従来の地域医療の両立という難題に対峙しています。出口が少し見えかけているものの、いまだに第8波の中で我々医療現場は戦いが続いています。

多難な年でしたが、年末にはワールドカップ サッカー日本代表の活躍で日本人としての元気をもらったのは私だけではないと思います。試合後のインタビューで、4年後を語る選手たちに日本の若者の持つ「力」をみせてもらいました。

玉野医療センターは、昨年4月に玉野市民病院と玉野三井病院が統合して船出しましたが、市民のみなさまには2病院体制の現状では大きな変化は感じていただけなかったことと思います。

今年は2月から新病院の建築工事がいよいよ始まります。旧総合文化センター等の撤去が終わり、建設予定地は広々とした空間があらわれています。現場を見ていただくと新病院の大きさを実感していただけます。是非ご覧いただければと存じます。

「玉野に暮らす命は、玉野の地で守ります」という理念をこの場所で実践できるよう新病院の建物だけでなく、新しい運営方法の準備も着々と進めております。具体的には新病院のオープン後に実感していただくこととなります。

今年は、新型コロナ感染症の克服も期待されており、日常生活や本来の医療体制も復活に向かうことが可能かと思われま

新病院建設の心地よい「つちおと槌音」を聞きながら、新しい玉野の医療を創りだせるよう職員一同元気に汗を流してまいります。そして今まで以上に、地域の皆様から信頼される病院、社会に貢献できる病院を目指し、職員一丸となって頑張っております。

ご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。



地方独立行政法人
玉野医療センター理事長
佐藤 利雄



令和五年一月

ご挨拶

2022年4月から三井病院の看護部長を仰せつかりました岡田みゆきと申します。企業立病院から地方独立行政法人へ、そして組織の統合や新病院に向けての準備・計画など検討課題が多い中、まだまだ分からないことが多いままに日々走り続けているという現状です。良質な医療提供の維持、変化していく感染症対策、医療者の慢性的な人手不足等、様々な課題はありますが真摯に向き合い考えていきたいと思えます。未熟な点や不行き届きなところをご指摘、ご指導いただければ有難いと存じます。今後ともよろしくお願ひいたします。



趣味

四季の移ろいを感じ、花鳥風月を楽しむことです。ウォーキングやエアロビ、体を動かすこと、新しいことに取り敢えずチャレンジすることも好きです。昨年は庭の梅の実で梅干を作ってみました。それなりに(?)出来ましたが、カビが生えないように実験君のように毎日観察したり、梅雨明けの天日干しでは天気予報とにらめっこの毎日で四苦八苦しました。何事も簡単ではありません。

マイブーム

そういえば、夏にはふと思い立って胡麻を作ってみました。ひまわりのようにスラリと伸びた姿と、薄紫色の小さな桔梗のような花は夏の日差しとは対照的に涼しげな風情があり目も楽しませてくれました。

ただ、胡麻を収穫することはなかなか難儀で、乾いたさやが粉々になって胡麻と混在するため、選別がかなり地道な作業で根を上げました。上手な選別法をご存知の方がおられましたらご指南いただければ幸いです。



抱負

安定した医療提供体制が継続できるように心を配り、職員の健康と安全、働く意欲を支えながら、変化していく医療情勢や環境に置いて行かれないよう愚直に邁進したいと思ひます。



地方独立行政法人玉野医療センター
玉野三井病院 看護部長
岡田 みゆき

患者様へのメッセージ

患者さんがかかってよかった、またかかりたいと思われる病院を目指して努力してまいります。貴重なご意見をお待ちしております。



地方独立行政法人玉野医療センター
玉野三井病院 外科部長

すぐり たかやす
村主 崇能

患者様へのメッセージ

コロナ禍により、健康診断や検診を受診する方が少なくなっているようです。また体調不良でも我慢をする方も多いと聞きます。もう少し早く受診すれば…、放ったらかしのためここまで数値が…、そのようなことの無いように、早期発見、早期治療が肝心です。

当院ではコロナ禍であっても内視鏡検査を行っており、各種疾病の早期診断に努めています。また、体調がおかしいな、と感じたときは、躊躇せず来院なさってください。



趣味

車でドライブすることとキャンプです。ドライブについては、運転すること自体も楽しく、また、フロントからサイドウィンドウに移り行く風景の流れは、私をリラックスさせる空間に変えてくれます。夏場にはオープントップで屋根を開けて運転し、開放的な気持ちになるのも楽しいものです。渋川から児島へ続く海沿いの国道430号線は、海と山、四季それぞれの顔を見せてもらえる大好きなドライブコースです。これからもしっかりと安全運転を心がけて、遠くへ近くへとドライブを楽しみたいと思います。

マイブーム

キャンプは元々大好きでしたが、このところはソロキャンプによく行きます。独りの空間で鳥の声、川のせせらぎ、こずえのささやきや波の音を耳をすませていると、そこはまさに別世界です。夜になれば薪ストーブの出番です。火を絶やさぬように気を付けると、夜の闇と炎の対比は素晴らしく、自然の中に居ることを自覚させ、演出してくれます。ゆらめく炎に何を考えましょう。

後片付けは少々面倒ですが、この手間もまた次のキャンプへの期待をふくらませます。



マイブーム

マイブームはライフワークとして掲げる3本柱の構築、手術と化学療法と乳がん検診です。
 当院に着任した2005年から最近までの外科手術数を集計してみました。全身麻酔下手術は約750症例、うち術者経験が535例、助手が200例でした。術者症例の内訳は腹腔鏡下の胆嚢手術と鼠径ヘルニア手術が多く230例、次いで大腸癌、胃癌、乳癌、肺癌、肝癌などの悪性手術が200例などとなります。
 腰椎麻酔下手術は220例あり、虫垂炎や鼠径ヘルニア（近年は全身麻酔下手術）、痔核切除、下肢静脈瘤手術の順となります。局所麻酔下手術は血管造影や気胸ドレナージ、気管切開、肝生検、肝癌ラジオ波焼灼、CVポート挿入、内シャント造設、腹水穿刺排液など入院関連で約1500例、乳腺腫瘍やイボ切除、外傷処置、陥入爪などの外来処置数は3000例を超えます。

院内化学療法委員会を2010年に立ち上げ、大腸癌、胃癌、肝癌、膵癌、乳癌などに対する外来/入院抗癌剤治療を行っています。現在、院内で了承された標準的抗癌治療レジメン登録数は100件に達し、外来化学療法数は延べ約1200例となっています。最近の症例報告2例が医学雑誌「癌と化学療法」に掲載されました（第48巻10号, p1259~1263, 2021年, 第49巻7号, p779~782, 2022年）

そして着任後より自主的に一貫して実践してきた、マンモグラフィ・エコー併用乳がん検診も数年前より当院の方針として定着し、4年前からは年間1000例を超えています。新年早々に刷新されたマンモグラフィシステムの導入により、より効率的、機能的、精度的にも向上した検診が期待され、より一層の検診者数増加が見込まれます。

患者様へのメッセージ

多くの症例から治療経験を得ることも重要ですが、あらゆる側面から最前線の治療エビデンスに目を配り、多職種で連携した医療を総合して臨床に役立てることが重要であると思います。地元で完結する最善のチーム医療を心掛けています。



地方独立行政法人玉野医療センター
 玉野市民病院 統括診療部長

みなもと かんじ
 源 寛二



北野 看護師 荒木 薬剤師 濱田 看護師

趣味

第1回岡山マラソン完走しました。雪山景色が好きですが家族スキーにはコロナ流行でしばらく行けていません。旅行自粛のなか、瀬戸内の景色には癒されます。



最近では宇野沖に詳しい当院リハビリスタッフと釣行にも出かけます。先日釣れた真鯛は60cm越えでした。

マンモグラフィ装置更新のお知らせ

この度、富士フィルム社製デジタルマンモグラフィ撮影装置 AMULET Innovality に更新されました。

近年、乳がん早期発見のために、乳がん検診の必要性が高まっています。この装置では、最新のFPD(フラットパネルディテクター)を採用することで高い画質を実現しており、また最新の被ばく低減技術によって被ばく低減が期待出来ます。現在より画質が向上することでより乳がんの検出のための診断精度の向上が期待されます。今回更新されたマンモグラフィ装置は以下の3つの大きな特徴を持っています。

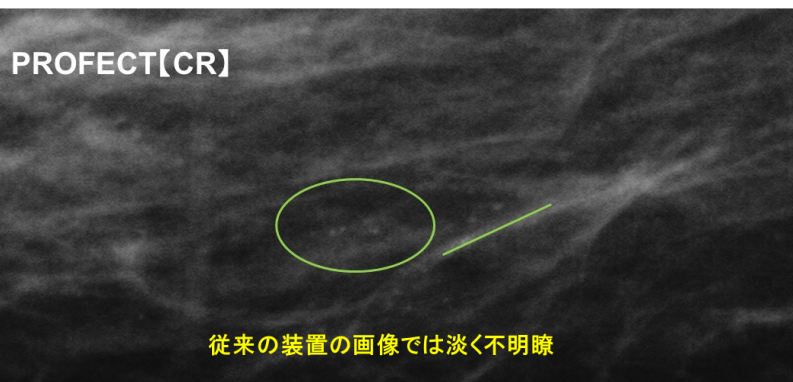
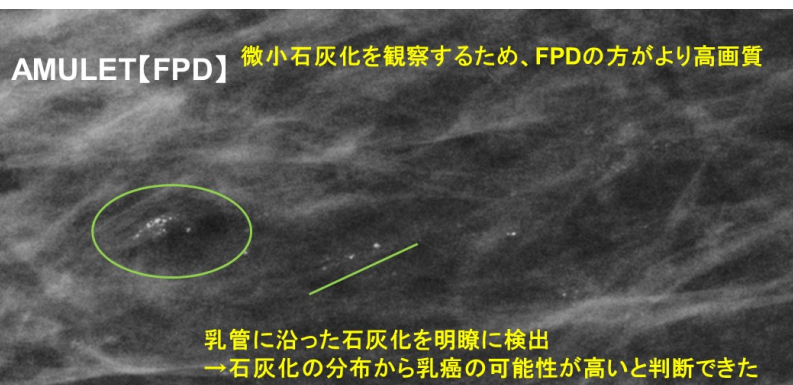


1. マンモグラフィの画質の向上

AMULET Innovality は、直接変換方式FPD方式で、最小画素サイズ50 μ mを採用しており、腫瘍や乳腺の微細な変化をより詳細に映し出すことが可能になり、乳がん検診の診断に重要と言われる微小石灰化の描出能を高めました。これにより、マンモグラフィ検診で重要な微小石灰化の診断精度向上が期待出来ます。

2. 受診者の負担(痛み)軽減

これまでのマンモグラフィ検査で課題となっていた圧迫時・検査時の痛みを、包み込むように乳房の形に沿って圧迫することで痛みの軽減を目的とした“Fit-Sweet圧迫板”を採用。さらに痛みを伴う圧迫時間を最小限にすることで受診者の負担を軽減する自動減圧機能“なごむね”を採用しており、受診者が安心して痛みの少ない検査を受けられる装置です。



3. 被ばく線量の低減

この装置はモリブデン陽極ではなく、タングステン陽極を採用することにより被ばく線量を低減できるようになっただけでなく、最新の線質補正を行うことで被ばく線量を低減しながらもこれまで以上に コントラストの高い画像を実現しています。

令和5年1月中旬より運用を開始しております。

ご不明な点などあればお気軽にお問い合わせください。

玉野市民病院 放射線科

(診療放射線技師:川染 貴司)

園芸療法ははじめました

1. 園芸療法はじめました

玉野市民病院では2019年12月より園芸療法を導入していましたが、今回、玉野三井病院の一区画にも作業療法の一環で園芸箇所を新たに作成しました。

皆様は、園芸療法という言葉を知っていましたか？

園芸療法とは、“花や緑で人を癒す”療法です。園芸には、生きがいつくり、筋力低下の予防、外出機会の獲得、社会性の維持、生活能力の維持など、多くの人の興味を引き、楽しみながら精神面や身体面を刺激する要素が含まれています。その結果、疲労回復、認知機能の維持及び向上、日常生活に必要な能力(立つ、歩く、しゃがむ等)の維持及び向上など、様々な健康上の期待ができるものとなります。

2. 園芸療法の経過

園芸療法を始める前の園芸箇所です。特に花もなく、少し寂しい雰囲気ですね。



入院中の患者様や職員にも協力していただき、土を耕すことや苗の植え替え(シクラメン、ノースポール、ビオラ、パンジー、アリッサム)を実施しました。

完成した花壇です。皆様の協力のもと、立派な花壇が完成しました。これからしっかりと玉野三井病院の土地に根付くように患者様や職員のアドバイスを受けながら、水やり等を患者様と共に実施したいと思います。

入院患者様のみならず、この広報誌を手にとって下さった方からもアドバイスを頂けたら幸いです。興味をもって下さる方がおられましたら、是非当院リハビリテーション室(作業療法士:中居)に声を掛けていただけたらと思います。花壇の場所が少し奥まった箇所にありますので、是非ご案内させて下さい。

(作業療法士:中居 大輔)

玉野医療センターリハビリテーション科は、介護予防事業にも力を入れています！！

当センターリハビリテーション科は、地域の高齢者がいつまでも元気で住み慣れた地区で暮らし続けられるよう玉野市長寿介護課と一緒に100歳体操のグループ(モデルケース)にリハビリテーション専門職が定期的に関わる試みを行っています。将来、玉野市のいろいろな場所で高齢者の病気やケガをしない体や心づくりにリハビリテーション専門職が関わっていけることを目指しています。



また、玉野市の長寿介護課が行っている専門職派遣事業に当院からは理学療法士・作業療法士を派遣しています。申し込みのあった、100歳体操やサロンなどの通いの場に訪問させて頂き、体操の指導や玉野市オリジナル体操の紹介、リハビリテーションの基礎知識などについてお話をさせて頂いています。玉野市の全ての通いの場(100歳体操、サロン、地区の集まり等)が申し込み可能です。

興味のある方は、玉野市長寿介護課TEL:32-5537までお問合せ下さい！

(理学療法士:加藤 祐規)

職業体験フェスタin荘内小 2022

玉野市立荘内小学校より、児童がさまざまな職業に触れ、働く人たちが持つすばらしさを見つけることを目的とした「職業体験フェスタin荘内小 2022」への派遣の依頼をいただき参加しました。看護師として働く中で楽しいこと、大変なことなどのお話をし、実際に血圧測定をしたり、本物の注射器を使用したり、聴診器を使い心臓の音を聴いたりといった体験をしてもらいました。



体験後、子供たちに感想を聞くと「注射をする側も緊張した。とても楽しかった。看護師って大変！」など、真剣に取り組んで、とても興味をもって体験して頂きました。そんな子供たちの姿に私たちも元気をもらって帰りました。



(看護師:依田 智美)

玉野三井病院 出前講座

元気が一番！食育展

2022年10月29日(土)～30日(日)の2日間にわたり
ショッピングモールメルカにて開催されました。

健康チェック、ベジチェック、各種ポスターの掲示や食育
推進、講演会などの催しがあり、多くの方で賑わってい
ました。

他院の方とも連携し、臨床検査ブースとして血管年齢の
測定、検査説明と健康アドバイスをを行いました。

土曜日は173名、日曜日は190名の方に検査を受けて頂
きました。自身の健康チェックやこれからの健康管理に
活かしていただけるものと思います。

「食事」「運動」「睡眠(規則正しい生活習慣)」の三本柱
に気をつけていただき、健やかに過ごしてください。



(臨床検査技師:高津 昌吾)

おかやまマラソン2022 祝 完走！！

11月12日(日)“晴れの国おかやま”では珍しく、天気は朝から雨模様。
そんななか、玉野市民病院から平野智、杉野真一の2名が、おかやま
マラソンに参加しました。

3年ぶりの開催となった今大会では感染対策が徹底されており、ス
タートブロックもスタジアムまで伸ばすなどフィジカルディスタンスを
も確保するよう配慮されています。参加する2人で話をする中で、「コ
ロナ病棟で頑張っている職員に何かできないか」と考え、大会当日は

“玉野市民病院”の名前を胸に掲げて走ることになりました。“完走してコロナ病棟で奮闘するスタッ
フを勇気づける作戦！”です。胸に掲げる“玉野市民病院”もスタッフに作成してもらい、準備万端と
思った矢先に問題発生！！大会規程により、“広告目的で企業名をつけることは禁止”となっているで
はありませんか。そもそも我々が付けて広告になるのか？でも確かに、会社名の入ったTシャツを着て
参加している人は多数いるが、付けている人は誰も見たことがない。2人で悩み知恵を搾り出した結
果がウイニングラン！！当日はゴールした後に玉野市民病院の名前を掲げ、運動公園を1周させて
いただきました。完全に足が終わっていてウイニングウォーク？になりましたが、多くのランナーやそ
の家族から「コロナに負けるな」「いつもありがとう」「頑張れ」などの暖かい声を頂きました。なか
には「今連れて行って～」の声もありましたが…。そして写真を撮っていただいた女性が、なんと玉野
市民病院で産まれた方だと言うのです！その女性からの「これからも頑張ってください」との声を含
めた皆様からの気持ちを、コロナ病棟で頑張っているスタッフだけでなく、玉野医療センター職員全員
へ届けることができるとの思いを胸に、足を引きずりながら家路につきました。(社会福祉士:平野 智)



感染予防について

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に注意！！

例年ではインフルエンザの流行する時期となってきました。

新型コロナウイルスに対する感染対策の徹底により、昨年はインフルエンザはほとんど流行しませんでした。しかし、今シーズンは同時流行するのではとされています。

なぜ今年は流行するの？

日本と季節が逆のオーストラリアで例年より数ヶ月早くインフルエンザが流行したからです。それも過去5年を超える流行レベルでした。理由は…

- ①新型コロナウイルス感染対策の徹底で過去2シーズンのインフルエンザ感染者が減り、集団免疫が低下した。
- ②行動制限がほぼ撤廃され人流が増えた。

なぜ冬に流行するの？

気温が低下し、空気が乾燥すると新型コロナウイルス、インフルエンザ共に感染力を持つ時間が長くなるとされています。また寒くて乾燥すると、ウイルスに対する私たちの防御能力が弱くなります。冬は冷たい空気が入ってくるため鼻の中の温度が下がり、免疫の働きが低下します。さらに空気が乾燥していることも防御機能を低下させます。これは鼻やのどにある『線毛(せんもう)』が侵入したウイルスなどの異物を外に出す働きをしますが、湿度が低くなると、この『線毛』の働きが弱くなるからです。

※NHK『健康ch』より引用

今いちど、感染防止対策の徹底を心がけましょう！

うがい・手洗いをしましょう



マスクをしましょう

(鼻・のどの保温保湿効果も)



ワクチン接種をしましょう

(新型コロナ・インフルエンザは同時接種可能です)



- ◇ 加湿器などで適度な湿度(40~60%を目安)を保ちましょう。寒い季節ですが、定期的な換気も忘れずに。
- ◇ 栄養や睡眠・休息をしっかり取るなど、規則正しい生活を心がけることで自分の持つ免疫力を高めることも大切です。



ウイルスに負けず、この冬を乗り切りましょう！

(看護師:米田 真紀)

免疫力アップ! さんらーたん あったか酸辣湯風スープ



免疫とは、細菌やウイルスに対して対抗する防衛能力のことです。免疫が活性化される体温は36.5～37℃で、体温が上がると血流がよくなり免疫に関与する血液中の白血球などの働きも活性化されるため、免疫力が上がると言われています。



まず、土の中に育つ食材（根菜類やしょうがなど）や寒い季節・地域で育った食材（冬が旬の食材など）には体を温める性質があるとされています。しょうがは加熱して摂取するのがおすすめです。加熱することで辛味成分であるジンゲロールの一部はショウガオールという成分に変化します。ショウガオールは熱を作り出すとともに血行促進、体を芯から温める作用があります。またもずくに含まれる水溶性食物繊維フコグインも免疫の細胞を活性化させる働きがあるため、免疫力アップに繋がると考えられています。

今回は身体を温める食材たっぷりを使用し、酢の酸味を効かせたあったかい酸辣湯風のスープをご紹介します。食べる直前にラー油を足すのもおすすめです。



身体を温める食材

寒い土地で育ったもの
土の中で育つもの
水分が少ないもの
発酵食品

(例)
にんじん、かぼちゃ
蓮根、ごぼう
玉葱、納豆 など

身体を冷やす食材

暖かい土地で育ったもの
地上で育つもの
水分が多いもの



(例)
トマト、ナス
キャベツ
きゅうり など



材料(2人分)

・木綿豆腐	150g	《スープ》	
・白菜	80g	・鶏ガラスープの素	大さじ1
・蓮根	50g	・酒	大さじ1
・ごぼう	50g	・醤油	大さじ1
・人参	30g	・塩、胡椒	少々
・もずく	80g	・お酢	大さじ2
・卵	1個	・水	400cc
・生姜	15g	・片栗粉	小さじ2
・三つ葉(お好みで)		・水	小さじ2
		・ラー油(お好みで)	

作り方

- ①生姜は半分すりおろし、半分は千切りにする。
 - ②豆腐、野菜は食べやすい大きさに切る。
 - ③鍋に水を入れ、蓮根・ごぼう・人参を煮る。
 - ④白菜、豆腐、もずく、生姜を③と時間差で煮る。
 - ⑤鶏ガラ、酒、醤油、塩・胡椒で調味する。
 - ⑥Aで水溶き片栗粉を作り、スープにとろみをつける。
 - ⑦溶き卵をスープに回し入れる。
 - ⑧お酢を入れ、弱火で30秒程加熱し完成。
- *お好みで、ラー油や三つ葉を追加する。

(管理栄養士:池尾 明日香)

第4回：玉野の歴史巡り～山城探訪 常山城跡～

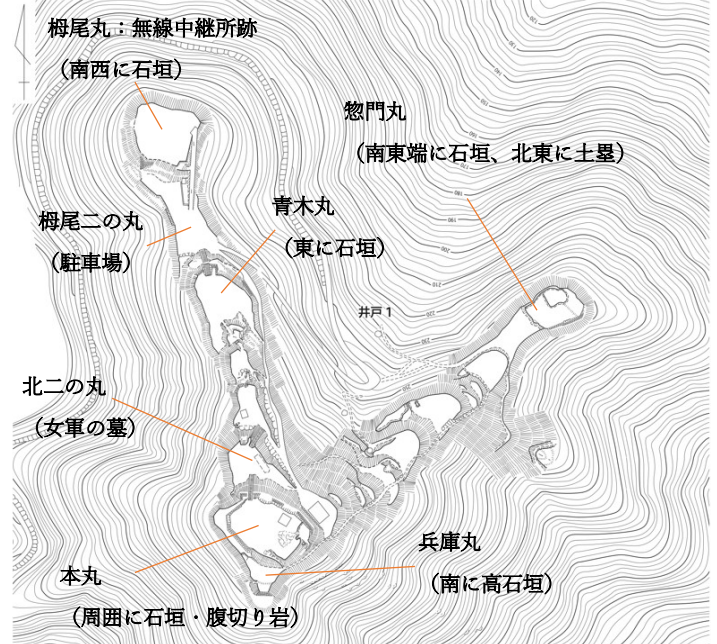


今回は女軍の戦いで有名な常山城跡を紹介する。この城跡は『児島富士』とも呼ばれる常山の山頂部にあり、応仁の乱の頃に上野氏が築いたとされる山城である。1575年の常山合戦で落城し、以降は毛利氏が城将を置いて支配した。1583年、羽柴秀吉と毛利輝元の領土配分交渉で宇喜多領となり、宇喜多氏重臣の戸川氏が1599年まで在城した。関ヶ原の合戦後は小早川氏の重臣伊岐氏が入城し、小早川氏改易後の1603年に池田氏の統治下で廃城となる。歴史が深く魅力の多い山城だが、今回は常山合戦を中心に取り上げることとする。

常山合戦に至るまでの経緯とその顛末（備中兵乱）

常山城の上野隆徳は備中松山城の三村家親の長女鶴姫を妻としており、上野氏と三村氏は縁戚関係にあった。家親は安芸の毛利氏に従属し備中全域～備前・美作へと勢力を拡げていたが、1566年、備前の宇喜多直家の策謀により暗殺される。家督を継いだ嫡子の三村元親は親の仇である宇喜多氏と抗戦していたが、後ろ盾の毛利氏が宇喜多氏と手を結んだことで毛利氏から離反する。1574年12月より三村方に属する城は毛利氏の大軍に次々と攻められ、僅か半年足らずで三村氏は滅亡する。その後も隆徳は三村方として備前児島（旧児島郡）を舞台に、毛利の名将小早川隆景の大軍と最期まで戦い、1575年6月に常山城は落城し上野氏も滅亡することとなる。

常山城の全景を望む：本丸の南西上空から北東方面を空撮



縄張り図：岡山県中世城館跡総合調査報告書より一部改変して引用



北二の丸：紅葉の美しい城内

常山落城と女軍の戦い

隆徳の妻、鶴姫は男に負けない武勇の持ち主で、落城が迫り一族が自刃するなか「敵一人も討たないでやすやすと自害するのは口惜しい」と、鎧を着て太刀を帯び長刀を抱えて敵陣に切りかかった。侍女34人と家僕83人もこれに従い、鶴姫の采配で大乱戦になるが多勢に無勢で次第に打ち取られていった。鶴姫は敵将浦宗勝に一騎打ちを挑んで切り進んだが、女性と勝負することはできないと断られると、父三村家親から与えられた国平の太刀を投げ渡して死後の供養を頼み、城内に戻って口に刀を咥えて臥して自害した。隆徳は妻の最期を見届けて切腹したとされる。この全国的にも珍しい女性が戦った悲話により、常山城は知る人ぞ知る名史跡となっている。

城の構造・遺構

標高約300mの常山に築かれた山城跡である。山頂の本丸から2方向（V字）に伸びる尾根筋に沿って、計14の曲輪（城の平坦な一区画）を階段状に並べた連郭式の山城である。本丸を中心に各所に野面積みの石垣が残るが、堅堀や堀切等の遺構は確認されていない。

所感・アクセス

登山道は比較的整備されており、道なき麦飯山城よりも断然登りやすい。別ルートで車道もあるが車1台程の狭い道幅で、対向車を避ける場所も少ない。駐車場は徒歩で登る場合は登山口付近に、車で登る場合は山頂付近にある。猪の目撃情報が多くあり注意が必要だ。夏場は草が生い茂り遺構が見えにくいいため、秋～冬の登城をお勧めする。

常山城ゆかりの史跡

久昌寺、戸川秀安（友林）の墓、日賢・日教の墓、友林堂、腹切地藏、四面地藏、道清夫婦の墓、大塚家五輪塔

参考・引用文献

1)備前児島と常山城 戦国両雄の狭間で、2)岡山県中世城館跡総合調査報告書第1冊-備前編-、3)玉野市史

(作業療法士：中島 賢介)



麦飯山城、両児山城望む：本丸上空より東方面を空撮



梅尾丸の上空から本丸方面（南）を望む



城主一族と女軍の冥福を祈って建立された墓



本丸南側：野面積みの石垣

玉野市民病院 外来診療担当表

(2023年1月1日現在)

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	1 診	午前	佐藤 利雄	《呼吸器外来》 三宅 俊嗣	重戸 伸幸	山原 茂裕	《糖尿病外来》 三島 康男
	2 診		三島 康男	深田 耕史	第2・4・5水曜日 三宅 俊嗣	《生活習慣病外来》 三島 康男	三宅 俊嗣
	3 診		湯川 曜子	重戸 伸幸	《予約外来》 深田 耕史	深田 耕史	佐藤 明香
	4 診		佐住 洋祐	岡崎 悟	岡崎 悟		佐住 洋祐
	専門外来		《腎臓病外来》 山原 茂裕	《内科・漢方》 植田 圭吾	《肝臓病外来》 第2・4水曜日 狩山 和也 《ひび・膠原病外来》 第3水曜日(9:00~12:00) (14:00~16:00) 若林 宏	《内科・循環器》 谷山 真規子	《循環器外来》 内藤 貴教
	午後 14:00~16:00				《禁煙外来》 三宅 俊嗣 (要予約)		
外科	午前	源 寛二	池田 敏夫	木下 尚弘	源 寛二	木下 尚弘	
	午後				田中 真		
整形外科	午前	渡部 邦久	渡部 邦久	福岡 史朗	渡部 邦久	中田 英二	
					《脊椎外来》 毎月第2木曜日 田中 雅人 毎月第4木曜日 山内 太郎		
小児科	午前	松原 恒則	井上 勝	萬木 章 伊藤 周代 (輪番)		松原 恒則	
	午後	予防接種 乳児健診 14:00~16:30 (要予約)				予防接種 特殊外来 乳児健診 14:00~16:30 (要予約)	
泌尿器科	午前	津島 知靖		妹尾 孝司		片山 泰弘	
婦人科	午前		依田 尚之 9:00~16:00		光井 崇 9:00~16:00		
	午後						
耳鼻咽喉科	午前		片岡 祐子				
脳神経外科	午後	《もの忘れ外来》 大本 堯史 13:00~16:00					
麻酔科	午前	隔週月曜日 《専門外来》 石川 慎一 9:00~11:30 完全予約制					
	午後				《専門外来》 佐藤 健治 12:30~14:00		
人間ドック		《脳ドック》 大本 堯史	洲脇 道子	筒井 英太	洲脇 道子	洲脇 道子	
		岡崎 悟					

【受付時間】 午前 8:30~11:30

【診療時間】 午前 9:00~12:00

※表中に時間があるものを除く。

〒706-8531 岡山県玉野市宇野2丁目3番1号

玉野市民病院 TEL (0863)31-2101 (代表)、FAX (0863)32-4278

地域医療連携室 TEL (0863)31-2252 (直通)、FAX (0863)32-1950

玉野三井病院 外来診療担当表

(2023年1月1日現在)

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	1 診	筒井 英太	佐藤 利雄	《循環器外来》 榊原病院医師	第1・3・5木曜日 筒井 英太 第2・4木曜日 谷 勝真	磯嶋 浩二
		2 診	本多 宣裕	磯嶋 浩二	見元 淳子	本多 宣裕	大賀 律
		3 診	大賀 律	長崎 泰有	大賀 律	越智 宣昭	松浦 宏昌
	午後	1 診	木村 文昭	木村 文昭	木村 文昭	第1・3・5木曜日 磯嶋 浩二 第2・4木曜日 谷 勝真	筒井 英太
		2 診	見元 淳子	本多 宣裕	本多 宣裕	第1・3木曜日 緒方 正敏 第2・4木曜日 見元 淳子	大賀 律
		3 診	大賀 律	筒井 英太	大賀 律	筒井 英太	松浦 宏昌
外科	午前	三宅 三喜男	三宅 三喜男	三宅 三喜男	三宅 三喜男	三宅 三喜男	
	午後	村主 崇能	大原 利章	村主 崇能	村主 崇能	村主 崇能	
整形	午前	1 診	須田 達也	須田 達也	須田 達也	須田 達也	須田 達也
		2 診		小田 孔明			
	午後	1 診	須田 達也		須田 達也	第3木曜日 難波 良文	須田 達也
眼科	午前 (※1)	筒井 康子	筒井 康子	大賀 仁美	筒井 康子	大賀 仁美	
	午後	大賀 仁美	筒井 康子	大賀 仁美	筒井 康子	大賀 仁美	
耳鼻咽喉科	午後 (※2)	岡大医師	岡大医師		岡大医師	岡大医師	
歯科	午前	1 診	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行
		2 診				淺野 依理子	寺田 昌稔
	午後	1 診	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行	正村 博行
		2 診				淺野 依理子	寺田 昌稔

【受付時間】 午前 8:30~12:30 午後 15:00~17:30

※1 眼科 受付時間 午前 8:30~11:30

※2 耳鼻咽喉科 受付時間 午後 12:30~16:00

【診療時間】 午前 9:00~13:00 午後 15:30~18:00

〒706-8531 岡山県玉野市玉3丁目2番1号

玉野三井病院

TEL (0863)31-4187 (代表)

FAX (0863)23-2084

地域連携だより VOL.4

<玉野三井病院 療養病棟>

今回から玉野医療センターの病棟機能について、シリーズでご紹介したいと思います。
一般病棟や地域包括ケア病棟には、原則として長期入院はできません。療養病棟は治療が必要な患者様が長期入院可能な病棟であり、病状によっては看取りまでの入院も可能となります。入院中に退院可能な状態となった際には、退院支援をさせていただく場合もあります。高齢者介護施設等では病状によって入所できない場合がありますので、そのような方の療養先の選択肢としていただければと思います。

玉野医療センター（市民病院・三井病院）患者様支援部門には看護師・ソーシャルワーカーがおり、様々な相談を受け賜っております。玉野医療センターを利用するにあたって疑問などがございましたら、遠慮なくお尋ねいただければと存じます。

玉野市民病院
地域医療連携室



玉野三井病院
総合支援センター

★お問い合わせ先

電話（直通）0863-31-2252
FAX（直通）0863-32-1950

★お問い合わせ先

電話（直通）0863-31-4187
FAX（直通）0863-23-2084

★受付時間【両病院共通】

平日:8:30 ~ 17:15（土日祝日、年末年始はお休み）

基本的にお電話での予約をお願いしております。

相談は無料。相談内容については、秘密を厳守いたします。

【編集後記】

Harmony第74号をお読みいただきありがとうございます。
前号から掲載しております新病院建設の進捗状況については、今号では更新情報がなく掲載しておりませんが、定期的に更新していく予定です。
Harmonyは、現在年3回発行しておりますが、ホームページも随時更新を行っていく予定ですので、ぜひご覧下さい。
右記のQRコードをQRコードリーダーで読み取っていただきますと玉野医療センターのホームページのURLが表示されます。ご利用下さい。

